

コロナ禍後、満席等で飲食店に入れなかったことがある人は27.9%
事前の「予約」が増加し、「インターネット予約」利用者は82.0%
予約理由「席がないと困る」「並んだり待ちたくない」「ポイント獲得」

夕方以降の夕食における予約についての調査（2023年10月実施）

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）の夕食市場に関する調査・研究機関『ホットペッパーグルメ外食総研』（<https://www.hotpepper.jp/ggs/>）は、首都圏・関西圏・東海圏での夕方以降の夕食における予約についてアンケートを実施しました。その結果を発表いたします。

POINT1 コロナ禍後の夕方以降の飲食店、混んでいる印象を持っている人は過半数の51.9%、

満席等で飲食店に入れなかった経験のある人は27.9% ・・・P3-4

▶コロナ禍後（2023年5月以降）の夕方以降の飲食店について混んでいる印象を尋ねたところ、「そういう印象がある」は過半数の51.9%で、「そういう印象はない」の20.5%を大きく上回った。

▶満席等で飲食店に入れなかった経験を尋ねたところ、「そういう経験がある」の割合は27.9%。性年代別では、20代女性は「そういう経験がある」の割合が他の性年代よりも高く39.0%。男女ともおおむね年代が若くなるほど、「そういう経験がある」の割合が高い傾向がみられる。

POINT2 コロナ禍後は、コロナ禍前・コロナ禍中に比べて、20代女性等で飲食店を予約する行動が増加

コロナ禍後の予約経験者のうち「インターネット予約」利用者は82.0% ・・・P4-7

▶夕方以降の夕食を予約する割合が、コロナ禍後に「コロナ禍前より増えた」人は14.5%、「コロナ禍中より増えた」人は18.8%に達し、それぞれ「コロナ禍前より減った」の10.1%、「コロナ禍中より減った」の6.3%を上回り（「増えたー減った」の差は順に4.4pt、12.5pt）、夕方以降の夕食を予約する割合は、コロナ禍後に増加傾向。特に20代女性において顕著。

▶予約内容は「人数のみの予約」81.8%。「コース料理の予約」34.0%、「設定された時間枠の中から選んで予約」21.8%等。

▶予約方法は「インターネット予約」82.0%、「電話予約」48.0%、「SNSを使った予約」5.8%等。

POINT3 コロナ禍後の予約の理由、「席がないと困る」

「並んだり待ったりしたくない」「ポイントがもらえる」 ・・・P8-9

▶予約する理由トップ3は、1位「混んでいて席がないと困るから」80.4%、2位「席が空くまで並んだり待ったりしたくないから」57.0%、3位「予約するとポイントがもらえるから」25.0%。コロナ禍後に強まった理由のトップ3も同じ項目が同じ順位で、1位「混んでいて席がないと困るから」52.3%、2位「席が空くまで並んだり待ったりしたくないから」36.4%、3位「予約するとポイントがもらえるから」10.8%。

リリース詳細はこちら：<http://recruit.ti.cc/k2>

本件に関する
お問い合わせ先

株式会社リクルート コーポレート・コミュニケーション推進室 中井 あずさ
TEL:080-8016-8723（携帯） E-mail: press_2@r.recruit.co.jp